

「めざそう買い物名人, あなたはカード派?現金派?」

—プリペイドカードと現金の長所と短所を理解する—

福岡県福岡市立宮竹小学校教頭 武井敦子(福岡市小学校家庭科研究委員会)

事例の 位置付け	実施学年	第6学年	☆第5,6学年
	教科等	家庭科	☆家庭科 学級活動 ☆総合的な学習の時間
	単元名	めざそう, 買い物名人	

ガイドブックの利用にあたって

生活設計・家計管理

金融や経済のしくみ

消費者保護・トラブル未然防止

キャリア教育

ガイドブックの利用にあたって

生活設計・家計管理

金融や経済のしくみ

消費者保護・トラブル未然防止

キャリア教育

ねらい

- 必要性やものの購入のしかたを考えて, 計画的にものを買おうとする態度を育てる。【関心・意欲・態度】
- 消費者として上手な買い物のしかたを工夫することを学ばせる。【創意・工夫】
- 自分の生活に合わせて, お金にするかカードにするか選択し, 計画的に買い物をする力を培う。【技能】
- 計画的な買い物のしかたを理解し, 身の回りの商品の適切な選び方を学ばせる。【知識・理解】

展開の特色

- ものの必要性と購入の方法を考え, 上手に買い物をしようとする気持ちを育て, 消費者としてよりよい消費生活を考える。

①「ものの購入のしかたを見つめ直す」活動の工夫

自分の友達, 家庭でのアンケートによる買い物の失敗例や成功例をもとに, なぜ失敗したか, 成功したか, 必要性と購入の方法は適切だったかという観点から見つめ直させる。

事前に, 家庭での買い物の仕方やカードを使って気がついたことなどを調べさせておき, その結果を用いて, 自分の金銭の使い方を見直させ, それらが自分にとって適切かどうか考えさせる活動を設定した。

この活動で, 「買うときは必要だと思ったけど, 今では使っていない。」「今あるもので間に合うときでも, 新しいものがほしくて買ってしまっている。」「同じようなものがたくさんあることに気がついた。」などの自分の金銭の使い方を見直すきっかけとした。次に, 「衝動的にものを買ってしまうA子さんに, 買い物の仕方のアドバイスをしよう。」という問題を設定する。とても欲しくて買ってしまっただけで, その後なんとなく気にいらなくなって使っていないことや, カードで買ってしまってコートやバッグの代金を払うことに困っていることなどをA子さんが訴え, 児童の興味関心を引き出す手立てとする。

最後に, 活動後の振り返りカード(毎時間の自己評価プリント)で, 自分の買い物の仕方を振り返り, よりよい買い物の仕方を考えるように仕向ける。

②「金銭にかかわる活動」の工夫

バスに乗るとき, お金にするかカードにするか, 聞き込みや調べ学習をもとに, 現金派とカード派に分かれて, それぞれの長所・短所を討論させることにより, 自分の生活に合わせて計画的に金銭(カード)を使おうとする態度を育成することをねらう。

まず, 家族がカードを使ってみて気がついた事例を調べたことをもとに, カードの長所・短所を学習プリントにまとめる。多くの児童が使ったことがあり, なじみのあるプリペイドカードを取り上げる。調べ学習したことをもとにして, 「意思決定の木」(学習プリント)を用いて, カード派, 現金派に分かれさせる。

「意思決定の木」(学習プリント)とは,

ア まず, カードか現金か, 自分が使う方を決める。

イ 次に, 両方の長所・短所を考え, 木に書き込む。

ウ そして, 最終的に, どちらが良いか判断する。

という思考過程を通して, 自分の意思を決定していくものである。このようにカードが良いか, 現金が良いかを考えさせ, カードの特徴を理解するとともに, 金銭の使い方を見つめ直す活動とする。

構成

- 第1次……………(1時間)
 ・生活するための金銭の収支と内容について考える。
- 第2次……………(2時間)
 ・自分が買い物をした成功例や失敗例をもとに, よりよい買い物の仕方を考える。
 ・身の回りにあるカードの長所や短所について考え, 金銭を計画的に使うことの大切さを理解する。(本時)
- 第3次……………(1時間)
 ・上手に買い物をするためのコツやポイントを生かして, 自分に必要なものの購入のしかたを考える。

「あなたはカード派?現金派?」

意思決定の木 (生徒作品の再現)①

今日の学習のめあて
バスに乗るときバスカードと現金どちらを使うか考えよう。

3. 消費者保護・トラブル未然防止

本時の展開

本時の目標 プリペイドカードは金銭と同じ価値があることを知り、計画的に買い物をするができることを知る。


	学習内容	学習活動
導入	<p>討論会テーマ</p> <p>「あなたはカード派?現金派?」</p> <p>バスに乗るとき、バスカードと現金、どちらを使うか考えよう。</p>	<p>①プリペイドカードを使った買い物の体験の聞き取りを想起し、本時のめあてをつかむ。</p>
展開	<p>① プリペイドカードの長所について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前払いをしている。 ・利子の分、余分に買い物ができる。 ・現金を持たなくていい。 ・おつりがない。 <p>② 現金の長所について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・残りがはっきり分かる。 ・お金は大切に使おうという気持ちがある。 ・落としたり、使い切らずにしまい忘れてたりすることがない。 	<p>②カード派と現金派に分かれ、討論をする。</p> <p>(1) 「意思決定の木」のプリントで、討論の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が選択したものの長所 ・相手が選択したものの短所 <p>○自分の経験や、聞き取りを活用して、意見をまとめる。</p> <p>(2) 討論会をする。</p> <p>○相手が出しそうな意見を予想して、反論を考える。</p> <p>(3) 最後に「意思決定の木」に自分の選択したことを記入する。</p>
まとめ	カードは現金と同じなので、自分の生活に合わせて、計画的に使うことが大切だ。	③振り返りカードに、自分の生活に合った現金やカードの使い方を記入する。

教師の支援, 指導上の留意点	資 料
<ul style="list-style-type: none"> ・バスに乗るとき、バスカードと現金のどちらを使うか選択させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現金、バスカードの掲示物
<ul style="list-style-type: none"> ・経験を生かした発言内容を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「カードを使ってみて気がついたこと」の家族からの調べ学習の結果をまとめた模造紙 ・「意思決定の木」の掲示物
<ul style="list-style-type: none"> ・金銭を無駄なく有意義に活用しているかという視点で、それぞれの長所を整理する。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・金銭を大切に使い、自分の生活を豊かにするという観点をもたせる。 	

評価の観点

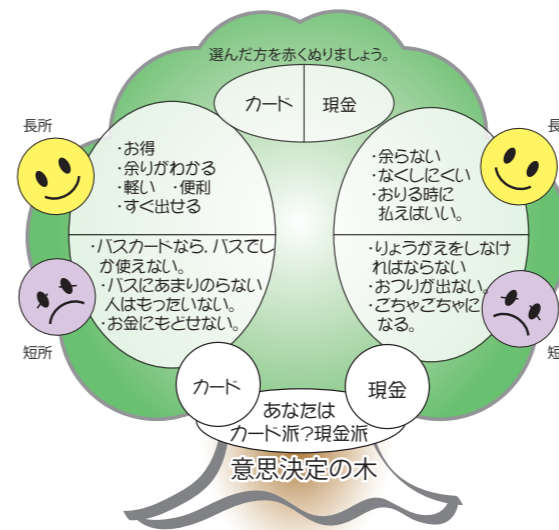
まず、おおむね満足できると判断できる状況として、「カードは金銭と同じであり、有意義に使わなければならないことが分かり、自己決定ができる【発言・記述】」を設定した。その上で、「自分の生活に合わせて判断できているか」を十分満足できると判断できる状況の視点とした。

memo・注

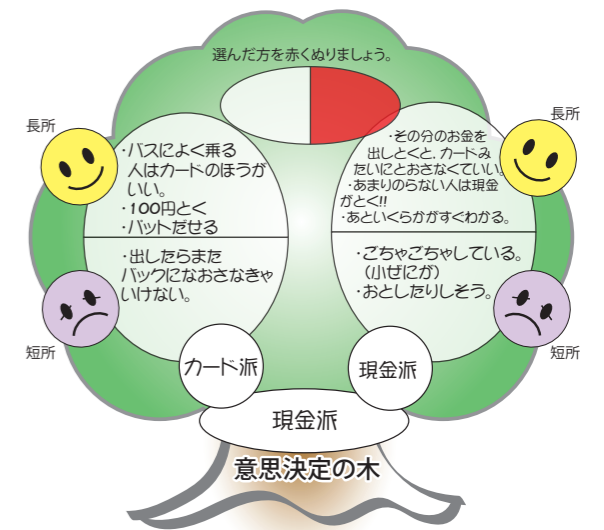


資料2

意思決定の木 (生徒作品の再現)②



今日の学習で わたしはしゅくにくときバスにのるので、しゅくてパンなどをたへるときはお金をもっていきなきゃならないから、バスの分も、もっていくとさいりの中がゴチャゴチャになるから、カードのほうが私はいいと思いました。



今日の学習で わたしは、あまりバスにのらないので、バスカードだと、使わないので、現金の方をえらびました。

ワークシート No.1 「家族への聞き取り調査をした学習プリント」

家庭科 「買い物名人になろう」 年 組【 _____ 】

「あなたはカード派?現金派?」

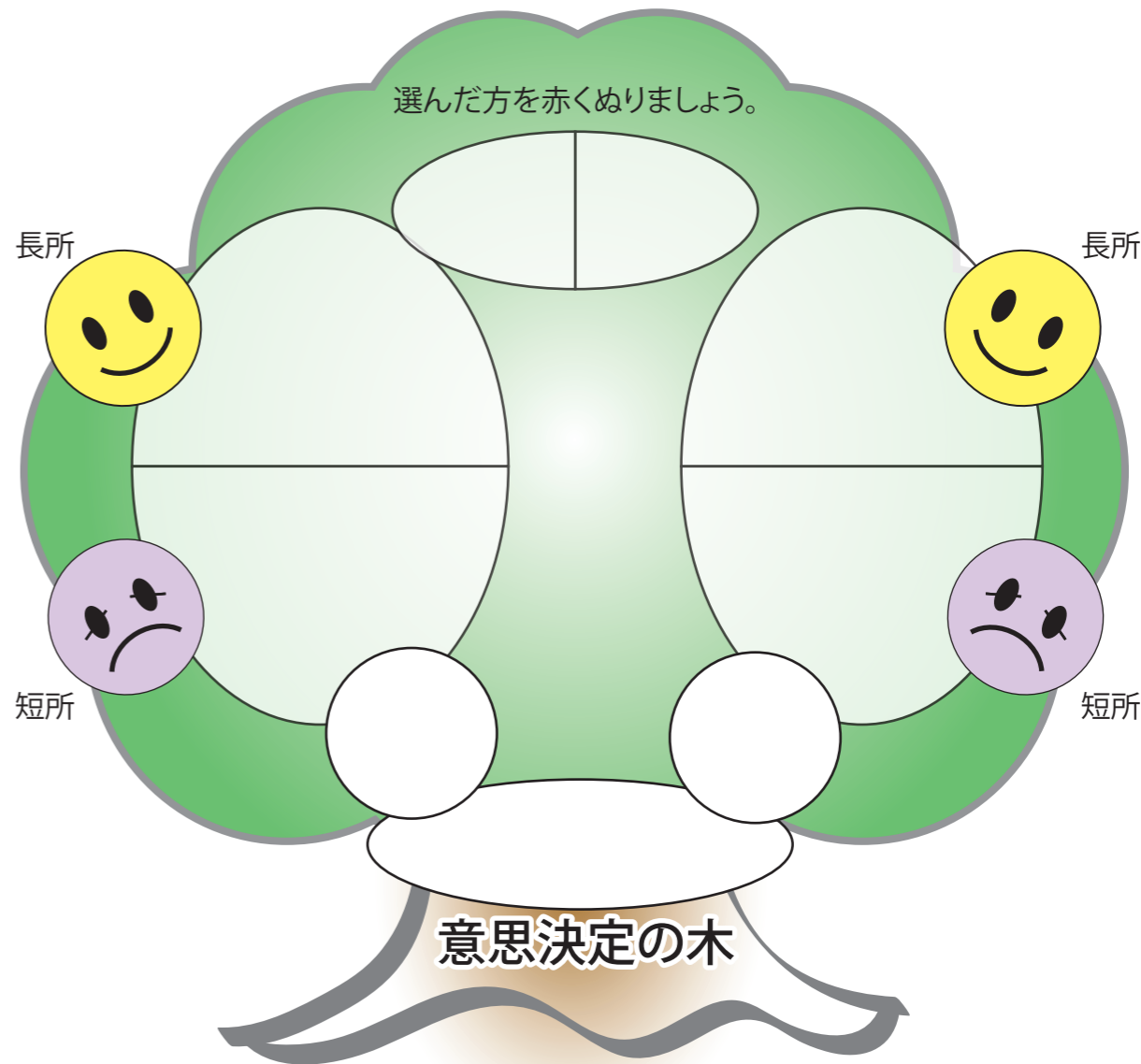
	A (バスカード)	B (現金)
長所		
相手への質問		
質問への答え		
考え		

家庭科 「買い物名人になろう」

ワークシート No.2 《意思決定の木》

すじみちを立てて、自分の考えをつくろう。 年 組【 _____ 】

今日の学習のめあて



今日の学習で